

令和6年度



三成小学校ガイドブック



三成小学校 _____年_____組

名前_____

もくじ
目次

◎	ひと 物の たいせつ がっこう 人や物を大切にする学校	1
1	み 身だしなみのきまり	2
2	がくしゅう 学習のきまり	3
3	がくしゅうようぐ 学習用具のきまり	7
4	かていがくしゅう てび 家庭学習の手引き	9
5	そうじ かた 掃除の仕方	11
6	はんちょう ふくはんちょう しごと しゅうだんとうこう やくそく 班長・副班長の仕事と集団登校の約束	15
7	みなり こ やくそく 「三成っ子の約束」	16

ひと もの たいせつ がっこう 人や物を大切にする学校

①身だしなみ

ふく しゃつ すかーと
・服そう(シャツ・スカート)

かみ むす
・髪がた(そろえる・結ぶ)



⑤はきものそろえ

・かかとをそろえる

・くつばこ、トイレ、どこでも



②あいさつ

た ど
・立ち止まって

じぎ
・お辞儀をして



⑥言葉づかい

へんじ
・「はいっ!」の返事

・「くん」「さん」「です。ます。」



③時間を守る

じこくまえ あつ
・時刻前に集まる

かいし
・チャイムで開始



⑦ろう下

こころ お
・心を落ちつけて

みぎがわ ある
・右側を歩く



④そうじ

・あ…あいず

・し…しずかに

・か…かたづけ



1 身だしなみのきまり

がっこうせいかつ 学校生活にふさわしい身だしなみをしましょう

★標準服を基本とし、通年で着用します。

寒い時期（12月～2月）は、気候や体調に合わせて、規定に基づいて着用します。

〈髪どめ〉

ゴムやピンは可。

（飾りのないもので、色は黒、紺、茶など派手でないもの）シュシュは不可。

〈髪（かみ）〉

髪が肩にかかる児童は1つか2つに束ねて結ぶ。

前髪が目にかかる児童は、かからないように切るかピンで留める。染めたりパーマをかけたりしない。整髪料はつけない。

【カイロ】（冬）

体調不良などにより、必要な場合は持ってきて良い。名前を書き、ポケットから出さない。



制服・制帽を着用する。シャツはズボンの中に入れる。スモックを脱ぐ場合は、名札を必ず付け替える。

【ベスト・セーター】（冬）

フード付きは不可。紺または黒を基準。ベストやセーターだけで登校しない。

〈スカート〉

短くしない。

（ひざにかかる程度）スパッツ、レギンス等はすそから見えないようにする。

〈くつ下〉

白、黒。膝下。ルーズソックスは不可。（式等は白）

〈くつ〉

無地で白。運動に適したくつ。

【手袋・マフラー】（冬）

登下校は可。休憩時間は不可。

（ネックウォーマーは、顔を出して歩く。）



【座布団】（冬）

いすからはみ出さない大きさの物、落ちないようにひもが付いた物は可。



【ズボン】（冬）

気候や体調に合わせて、長ズボンで登校してよい。色は黒、紺。派手でなく、活動しやすいもの。

*指導をして直らない場合は、家庭訪問や保護者の方に来校して頂く場合もありますので、よろしくお願いします。

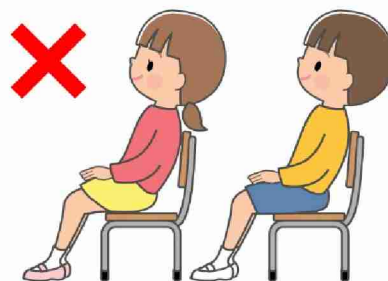
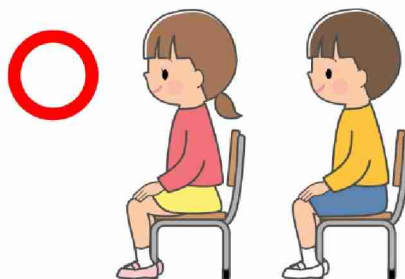
2 ^{がくしゅう} 学習のきまり

(1) ^{じゅぎょう} 授業の^{はじめ}始まり (号令の^{しかた}仕方)

- ①チャイムが鳴ると同時に、全員起立します。
- ②目直「これから、○時間目の△△の勉強を始^{はじめ}めます。」
全員「はい。」
- ③目直「お願^{ねが}いします。」
全員「お願^{ねが}いします。」
- ④礼をしてすわります。

(2) ^{かた} すわり方

つくえからにぎりこぶし一つ分空けて、背筋を伸ばしてすわります。



(3) ^て 手の^あ 挙げ方^{かた}

指先まで伸ばして静かに手を挙げます。名前を呼ばれたら、「はい。」と返事をして立ち、いすを入れます。



はな かた き かた (4) 話し方・聞き方

話すときは、聞き手を見ながら、声の大きさに気を付けて話します。

聞くときは、話し手の目を見ながら最後まで静かに聞きます。

教室に掲示してある、「このように話そう」「こう思いながら聞こう」をよく見て話したり聞いたりしましょう。



このように話そう。

いけんが、きいてください。	あるとき、わたしは、 Δ だとおもいます。わけは Δ だからです。
おなじとき	〇〇さんとおなじで、 Δ です。
ちがうとき	〇〇さんとはちがって、 Δ です。
つげくわえ	〇〇さんにつげくわえて、 Δ です。
わからなく	だれか、たすけてください。
なつたとき	

こうおもいながらきこう。

なるほど、うんうん、
そうだね、いいね、
いっしょだ、
にているな、

でもね、
どうして？
どうだろう、
そうかなあ？、
ここがちがうな、



がくねん
てい学年

このように話そう。

意見がある時	〇〇さんは、 \square と言いましたよね。わたしは、 Δ だと思います。わけは Δ だからです。
同じ時	〇〇さんと同じで、 Δ です。
ちがう意見がある時	〇〇さんとはちがって、 Δ です。
つげくわえ	〇〇さんとはちがって、 Δ です。
質問する時	〇〇さん、 Δ についてもう一度詳しく教えてください。
わからなく	だれか、助けてください。
変わる時	わたしは、〇〇さんの意見を聞いて、 Δ だとわかりました。

こう思いながら聞こう。

なるほど、うんうん、
そうだね、いいね、
いっしょだ、
にているな、

でもね、
どうして？
どうだろう、
そうかなあ？、
ここがちがうな、



ちゅうがくねん
中学年

このように話そう。

意見がある時	〇〇さんは、 \square と言いましたよね。わたしは、 Δ だと思います。わけは Δ だからです。
同じ時	〇〇さんと同じで、 Δ です。
ちがう意見がある時	〇〇さんとはちがって、 Δ です。
つげくわえ	〇〇さんとはちがって、 Δ です。
質問する時	〇〇さん、 Δ についてもう一度詳しく教えてください。
わからなく	だれか、助けてください。
変わる時	わたしは、〇〇さんの意見を聞いて、 Δ だとわかりました。

こう思いながら聞こう。

なるほど、うんうん、
そうだね、いいね、
いっしょだ、
にているな、

でもね、
どうして？
どうだろう、
そうかなあ？、
ここがちがうな、

意見を求める

わたしは、 Δ だと思うのですが、どう思いますか、 Δ については、 Δ ということですか。ここで質問はありませんか。

わたしは、〇〇さんの意見をもとにすると、 Δ という考え方もできます。



がくねん
高学年

こえ
声のものさし

とき ばあ ころ おお はな
時と場に合わせた声の大きさを話しましょう。

聞くととき
0

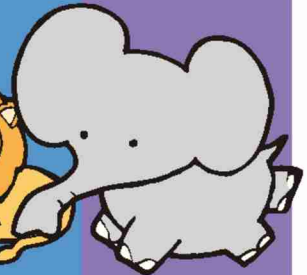
となりの
友だち
1

4~5人の
グループ
2

クラスで
発表
3

体育館
4

校庭の
端から端へ
5



特別支援教育デザイン研究会

じゆぎょう お こうれい
(5) 授業の終わり (号令)

- ①チャイムが鳴り終わると、全員起立します。
- ②目直「これで、○時間目の△△の勉強を終わります。」
全員「はい。」
- ③目直「ありがとうございました。」
全員「ありがとうございました。」
- ④礼をしてすわります。

つぎ じゆぎょう じゆんび
(6) 次の授業の準備

つくえ みぎうえ きょうかしよ した えんぴつ
机の右上に、教科書、ノート、下じき、鉛筆、
あかえんぴつ け せき
赤鉛筆、消しゴムをそろえておいてから、席を
た ちます。ふでばこ つくえ なか い
立ちます。筆箱は机の中に入れます。

がくしゅうつくえ
学習机

鉛筆・消しゴム・赤鉛筆・青鉛筆

きょうかしよ
教科書・
ノート・下じき

しせい
(7) よい姿勢

つくえと体の
間はグーひと
つ分あける

ふかくこし
かける

あごを
かるくひく

せすじをのばす

うでは体の
横につ
ける

ひざを
のばす



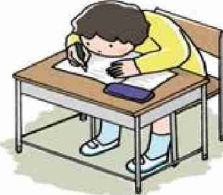
せすじをのばす

ひざは直角にし、足のうらをゆ
かにつける

こんな座り方にならないように、気をつけましょう。体に良くないし、危険な時もあります。



ふねこぎ



つくえと顔が近い



ほおづえ



肩さがり



ねこ背



ふんぞり返り

しせい わる
姿勢が悪いと・・・

- * 視力が低下する。
- * 肩こり、腰痛などがなかなかおらない。
- * 疲れやすい。
- * 原因不明の頭痛がつづく。
- * 歯のかみあわせが悪くなる。
- * なかなか寝つけない。

自分自身で気をつけてよい姿勢をするように心がけてい
きましょう。

3 学習用具のきまり

* 学校は学習するところです。

* 学習でこまらないように、用具をきちんとそろえ、全てに名前を書きます。

* 学習に必要なものだけ持ってきます。(キーホルダーなど必要のないものは持ってきません。)

* 筆箱は、1～3年生は箱形を使います。(箱形の筆箱はキャップが必要ありません。)

* 学習用具は模様のない、シンプルなものを使いましょう。

筆箱

学習中はつくえの中にしまいます。

じょうぎ

- ① 線をひくときには、必ず使います。
- ② 透明のプラスチック製で、めもりがはっきり見えるものにしましょう。
- ③ 伸びるじょうぎは、使いません。

赤・青えん筆

※ボールペンは使わない。



消しゴム

- ① よく消える、白色のにおいのない消しゴムにしましょう。
- ② ねり消しゴムやおもちやのような消しゴムは持ってきません。

えん筆

- ① 5本～6本、模様の無いものを用意します。学校では個人のシャープペンシルは使いません。
- ② 家で毎日削ってきましょう。学校では休憩時間に削っておきます。筆箱についている鉛筆削りは使いません。
- ③ 「B」か「2B」といったやわらかくて濃いものを使いましょう。
- ④ にぎりこぶしよりも長いえん筆を使いましょう。

消しかすや折れたえん筆のしんは、きれいに集めてゴミ箱にすてます。床に落としません。

下じき

いつも下じきをしいて字を書きましょう。

(下じきをしかずに字を書くと、後ろのページに字のあとがうつつてしまいます。)

【お道具箱の中身】

はさみ
つぼのり (低学年)・液体のり
クーピー・クレパス
(ネームペン)



*すべての物に必ず名前を書きましょう。

*そろっているか、チェックしましょう。

*なくなったら、早めに補充しましょう。

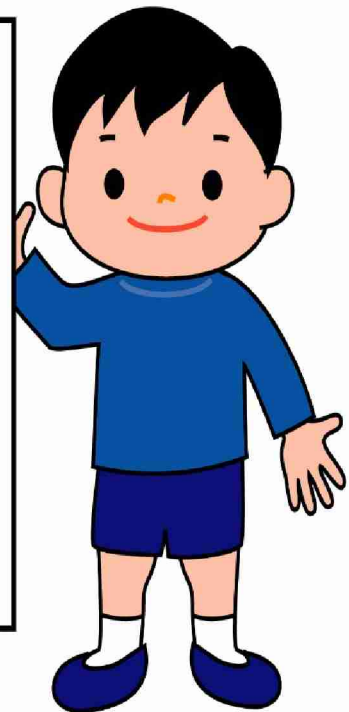
◆ お道具箱の中は、これが基本ですが、学年や学習内容によって別の物が必要になることがあります。

かていがくしゅう てび てい ちゅうがくねん
家庭学習の手引き(低・中学年)



4つのポイント

- テレビ、ゲームを切る。
まいにち と く
- 毎日取り組む。
はじ じこく ばしよ き
- 始める時刻と場所を決めて
しゅうちゅう と く
集中して取り組む。
- 次の日の時間割や道具を
つぎ ひの じかんわり どうぐ
そろえて終わる。
お



かていがくしゅう
☆家庭学習とは

- 学校で学んだことをしっかり自分のものにするために、きっちりていねいにする。(宿題)
がっこう まな じぶん しゅくだい
- 自分から進んでもっと知りたいことや確かめたいことをする。(自主学习)
じぶん すす し たし じしゅがくしゅう
- ※ 家庭でも「復習」「予習」「自主学习」をしてみましょう。
かてい ふくしゅう よしゅう じしゅがくしゅう

かていがくしゅうじかん
☆家庭学習時間のめやす

- 1・2年生……30分
- 3・4年生……45分

じしゅがくしゅうないよう
☆自主学习内容は

- 国語……漢字練習・日記・意味調べ
こくご かんじれんしゅう にっき いみしら
- 算数……計算練習
さんすう けいさんれんしゅう
テストでなぜ間違ったのかを考え、問題をもう一度解いてみる など
まちが かんが もんだい いちどと
- 生活・理科・社会・総合……教科書の音読、
せいかつ りか しゃかい そうごう きょうかしょ おんどく
勉強したことに関係のある事柄を調べたり、まとめたりする など
べんきょう かんけい ことがら しら

家庭学習の手引き(高学年)



5つのポイント

- ・テレビ、ゲームを切る。
- ・毎日けいぞくして取り組む。
- ・始める時刻と場所を決めて集中して取り組む。
- ・自分から進んで自主学習に取り組む。
- ・次の日の準備(時間割, 用具等)をする。



☆家庭学習とは

- 学校で学んだことをしっかり自分のものにする。そのため、きっちりていねいにする。(宿題)
- 自分から進んでもっと知りたいことや確かめたいことをする。(自主学習)
- ※家庭でも「復習」「予習」「自主学習」をしてみましょう。

☆家庭学習時間のめやす

- 5・6年生……60分

☆自主学習内容は

- 国語……漢字練習・日記・意味調べ・ローマ字練習
漢字テストで間違った漢字を正しく覚える など
- 算数……計算練習
テストで間違った問題をもう一度解いてみる など
- 理科・社会・総合……教科書の音読, 47都道府県を覚える
勉強したことに関係のある事柄を辞書や事典などを使い調べたり,
まとめたりする

5 そうじ 掃除のしかた

ほうきのつかいかた

① 両手でほうきを持ち、体と水平に動かして掃く。



×ほうきを押しように動かさない。



② 掃きながら前へ進む。正しい姿勢でゴミやホコリの掃き残しがないように掃く。



③ ちりとりでゴミを取る。ちりとりを後ろへ2～3回ずらして取る。



ゆかのふきかた

① 横一直線になるように、ぞうきんを板の目にそって、左右に動かしてふく。



② 後退しながら、隅から反対側に向かってふいていく。



ぞうきんの水ぶきの仕方

つくえ (机やロッカー, まどのさんなど)

ぞうきんを両手のひらにのせて、内側にしぼり込み、水がたれなくなるまで固くしぼる。



※ ぞうきんはバケツで洗うこと。バケツは床ぞうきん用と台ふきぞうきん用を分けること。

※ バケツの水は、手洗い場の深い場所で流すこと。

② つくえ 机やロッカーなどを水ぶきする。隅々にふき残しがないようにふく。



③ こくばん まど 黑板や窓のさんなどを、きれいに水ぶきする。



そうじ道具のかたづけ方

※ 掃除道具入れと記号が同じかどうかをよく見よう。



ほうきは柄を下にして、元の位置にそろえて入れる。



ちりとりは、重ねておさめる。



自分のいすにせんたくばさみでとめる。

きょうしつ かた
教室のそうじの仕方

① まどを開ける。

② 教室の前半分をほうきではき、ゆかをぞうきんで
ふく。(ワックスをかけた後は空拭きをする。)

③ つくえ・いすを前へよせる。

④ 教室の後ろ半分をほうきではき、ゆかをぞうきん
でふく。

⑤ ちりとりでゴミをとる。

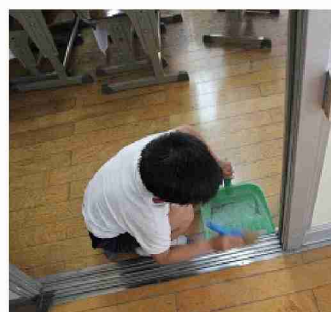
⑥ つくえ・いすをもとの場所に運び、せいとんする。

⑦ つくえ・たな・ロッカー・黒板や窓のさんなどを
ぞうきんで丁寧ていねいに水みずぶきをする。

⑧ そうじ道具どうぐをかたづける。

⑨ まどをしめる。

⑩ 手てあらいをしてから、ふりかえりをする。



ばこ かた くつ箱のそうじの仕方

① くつを持ち、中を小ぼうきではく。

② くつをもとにもどす。

※①から②は、上のだんから下のだんのじゅんにする。

③ ゆかをはいて、ぞうきんでふく。

④ かさ立てのごみを取り、かさがある場合は、せいとんをする。



てあら ば かた 手洗い場のそうじの仕方

① たわしやスポンジで、こする。

※ハンドソープは、そうじには使わ^{つか}ない。

② 排水^{はいすい}こうのごみ^とを取り、水^{みず}を切^きって紙^{かみ}にくるんですてる。

③ しつこい^{よご}汚れ^{せんざい}を洗^お剤^{しゅう}で落^{かい}とす。(週^{しゅう} 1回^{かい}, 金曜日^{きんようび})



6 班長・副班長の仕事と集団登校の約束

「与えられた役割を果たすために」

1 登校について

- 朝7時半より早くに学校に着かないように、時刻を守りましょう。
- 集合場所で一列に並ばせ、出発します。
- 登校の隊形
班長が先頭になり、副班長が一番後ろになります。
間は、小さい学年から順に並びましょう。
(基本的に、班長のすぐ後ろに1年生が並ぶようにする。)
- 歩く速さは下の学年に合わせるようにします。
- 大声で話をせず、静かに登校します。



2 下校について

- 帰り道が同じ人と一緒に帰るようにします。
- 一斉下校のときは、途中で解散してはいけません。家の近くまでは登校班で帰りましょう。

3 横断歩道のわたり方について

- 信号機のある横断歩道では、信号機の合図に従って横断します。
青になったからといって、安全だと思いこんで、あわてて横断せず、必ず左右を見て、車などが来ていないことを確かめて横断するようにします。点滅を始めたなら横断してはいけません。
- 歩道橋があるところは必ず歩道橋を通りましょう。
- 止まってくれた車の方には、お礼を言いましょう。

4 その他

- 近所の人や地域の人たち、安全ボランティアの人たちに、元気よく進んであいさつをしましょう。
「おはようございます。」「ただいま帰りました。」「こんにちは。」
- 忘れ物をして、取りに帰りません。



7 「三成っ子の約束」



携帯電話・スマートフォン



- 持ってくることは禁止。
- インターネット・メールは保護者の同意を得て行う。

身だしなみ

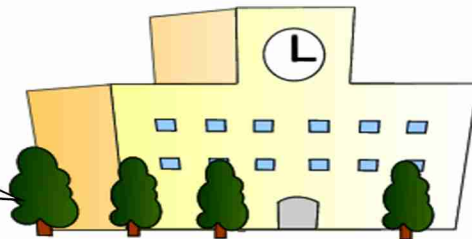
- 「身だしなみのきまり」を守る。



登下校 (安全に登下校しよう)

- 登校班で、8時20分までに集団登校をする。7時30分より前に登校しない。忘れ物をして取りに帰らない。
- 登校・下校の時は、通学路を通る。
- 欠席・遅刻・早退する場合は、8時20分までに保護者の方が学校に連絡をする。

やくそく 「三成っ子の約束」



三成小学校

休けい時間の過ごし方

- ボールが外に出た時は、先生に知らせる。
- プレハブ資料室のうらや駐車場で遊ばない。

校舎内の過ごし方について

- ろう下・階段は右側を静かに歩く。
- 生活目標を守って生活をする。



持ち物

- 学用品や持ち物には、すべて名前を書く。
- 学校に必要な物を持ってこない。
- 「学習用具のきまり」を守る。



校外 (責任をもった行動をしよう)

- 子どもだけで校区外へ行かない。
- 用事がない時は、お店に入らない。
(*ゲームセンターやコンビニ、スーパーなどには、子どもだけで行かない。)
- 3年生以上から1人で自転車に乗ってもよい。(交通規則を守る)
- 放課後、学校に自転車に乗ってきた時は、決められた場所にきちんととめる。
- 時間になったら、すぐに家に帰る。
(※4月~9月は18時、10月~3月は17時)
- 学校に食べ物(おかしやジュースなど)を持ってこない。



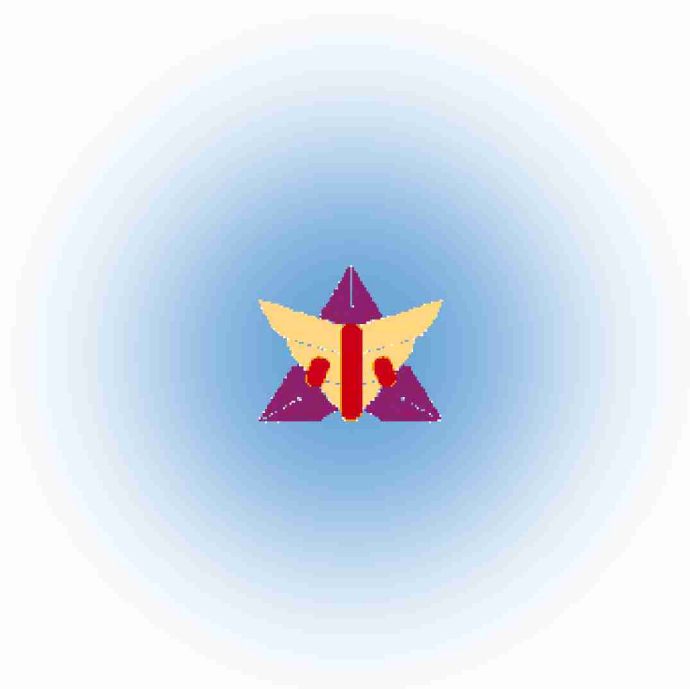
再発防止のための指導

問題行動(万引き・暴力行為・器物破損・喫煙など)に対しては、再発防止や行為を振りかえさせるために、担任以外の職員も指導を行うことがあります。

〈三成っ子の約束のねらい〉

善悪の判断の基準をきちんと示し、「心の成長」と「責任をもった行動」ができることをねらいとしています。





尾道市立三成小学校